

(2) 周辺の景観と調和した形態意匠とします。

①樹林沿いでは、勾配屋根など地形や緑と融和した形態意匠に配慮します。

②視点場からの眺望景観をできるだけ阻害しないように、形態意匠や設備等の修景などに配慮します。



末吉斜面



末吉の住宅地

③モノレール沿線では、長大な外壁は分節化するなど、モノレール車窓から主要な緑や首里城が見えるように配慮をします。



おもろまち駅

④モノレール沿線では、モノレール車窓からの見え方にも配慮します（調和する形態・色彩、壁面・屋上・ベランダの緑化、勾配屋根など）。



屋上緑化をしている住宅（儀保駅付近）



⑤河川沿いでは、対岸から見て伸びやかで広がりのある眺望景観を確保するために、スカイラインや緑と調和する形態意匠に配慮します。



国場川

◎自走式立体駐車場は、道路・敷地境界沿いへのルーバー等の設置や樹木、生垣等の植栽で、構造物の過半が直接露出しない修景に努めます。



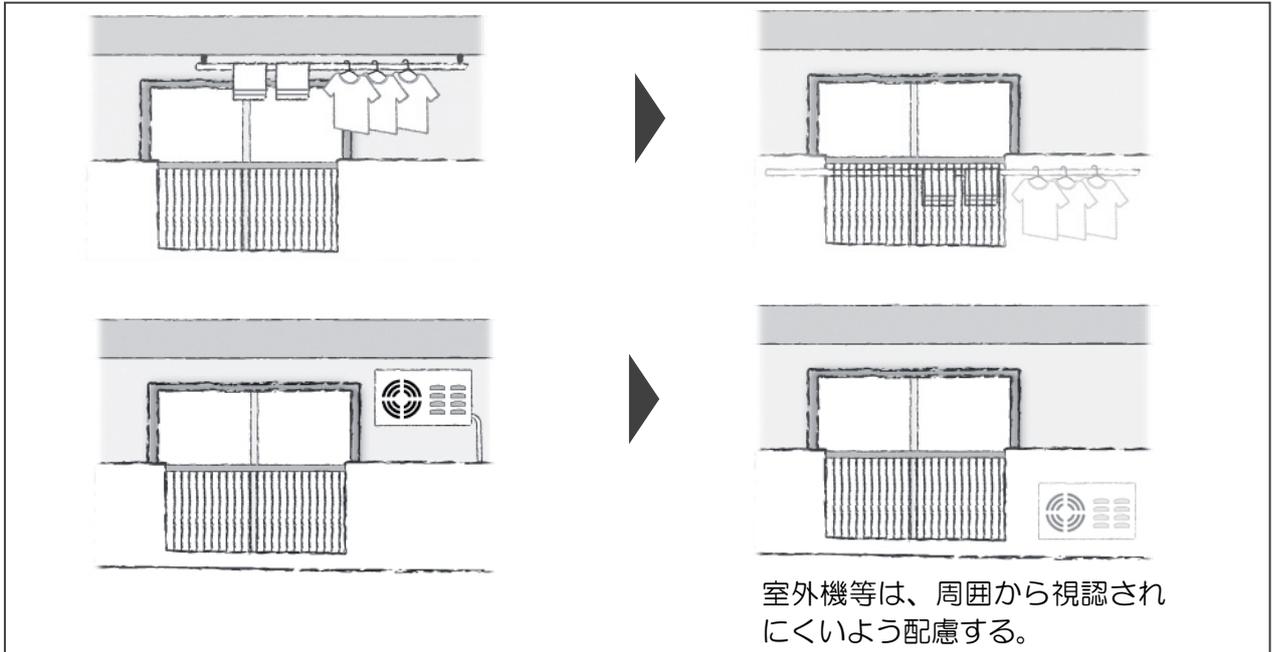
駐車場の周囲及び壁面の緑化を図った事例

旭橋再開発地区（カフーナ旭橋パーキング）



無機質な印象を与える立体駐車場（壺川）

⑦屋外設備（ゴミ置場、物干し施設を含む）は、露出させないようにします。やむを得ず露出させる場合は、公共空間から見えにくい配置、または建築物と一体的にデザインするなど、景観に配慮するよう努めます。



室外機を周囲から見えにくい位置に設置している事例



室外機を目隠ししている事例

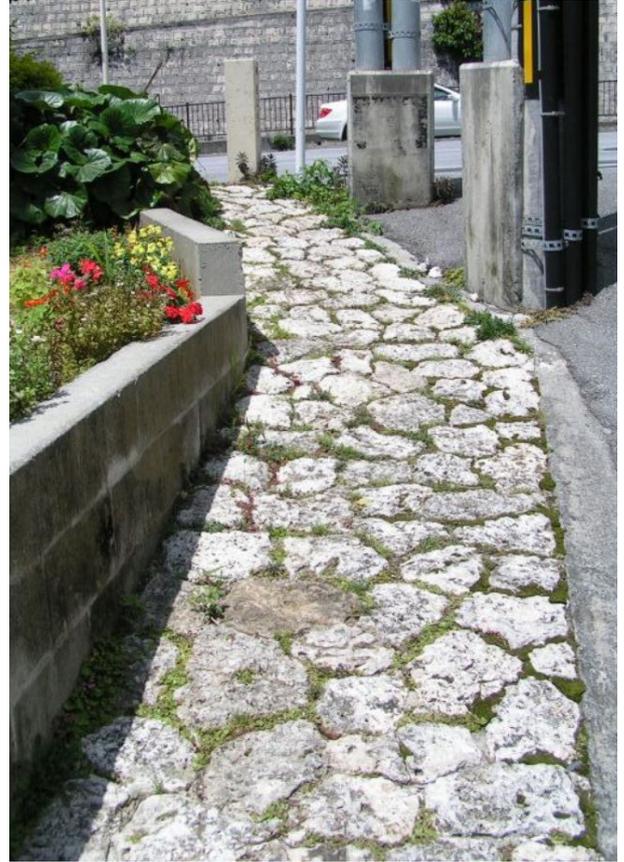


物干しを手すり型とし、周囲から見えにくい位置に設置している事例

3) 素材

(1) 周辺景観と調和した素材を使用します。

- ①浸透性のある舗装材の利用に努めます。
- ②耐久性や維持管理に優れた素材を用いるよう努めます。
- ③修景された歩道沿いでは、外構の舗装と歩道との連続性に配慮します。
- ④樹林地沿いでは、外壁に自然素材を使用する、あるいは壁面や屋上の緑化など、周囲の緑との融和に努めます。



宝口樋川付近の歩道



浸透性のある舗装材（天久クレッセント）

(2) 歴史・文化や地域性を表す形態・意匠・素材等を積極的に活用します。

- ①歴史・文化や地域性をあらわす素材（赤瓦、琉球石灰岩、焼き物等）の効果的な活用に努めます。



焼き物の陶片を活用した井戸（壺屋）

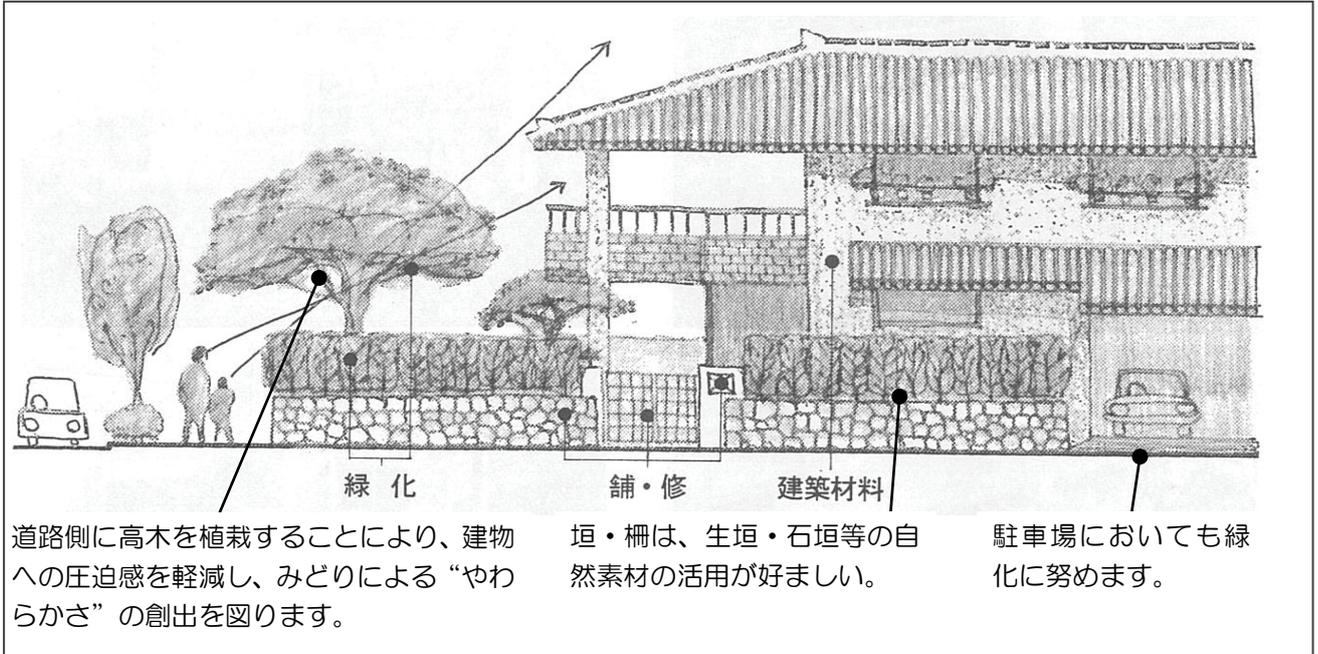


赤瓦を活用した塀（壺屋）

4) 緑化等

(1) 敷地内・境界・壁面・屋上の緑化など、周辺の景観と調和した修景をします。

①敷地内、特に道路からの建物壁面後退部においては、積極的に緑化に努めます。



表通りから目立たない箇所へ配置されたエアコン室外機

屋根面を分節化することで赤瓦屋根の表情を豊かにした事例





壁面を後退させ、緑化により潤いある道路空間を演出している。

新都心の住宅

入口の緑化事例



具志の住宅



宇栄原の住宅



識名の住宅

接道部の緑化事例



繁多川の住宅



小緑金城の住宅

②屋外駐車場は、高木の植栽による緑陰づくり等、積極的に緑化（緑陰樹、パーゴラ、芝ブロック等）に努めます。

戸建住宅の駐車場緑化事例

